

**製品名: Axl ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21059**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:98kD;Observed MW:138kD

**抗原情報**

遺伝子名	AXL UFO
別名	AXL;UFO;Tyrosine-protein kinase receptor UFO;AXL oncogene
遺伝子 ID	558.0
SwissProt ID	P30530
免疫原	ヒト Axl の組み換えタンパク質

**背景**

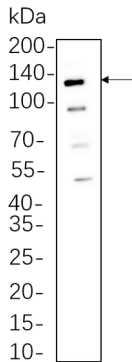
細胞局在: 細胞膜; I 型膜貫通タンパク質。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、Tyro3-Axl-Mer (TAM) 受容体チロシン

キナーゼサブファミリーのメンバーである。コードされるタンパク質は、N末端に2つの免疫グロブリン様モチーフと、それに続く2つのフィブロネクチン III 型モチーフからなる細胞外ドメインを有する。ビタミン K 依存性タンパク質増殖停止特異的タンパク質 6 (Gas6) に結合し、細胞外マトリックスから細胞質へシグナルを伝達する。この遺伝子は、複数の細胞種において、増殖、遊走、凝集、抗炎症など、様々な細胞機能に関与している可能性がある。選択的スプライシングにより、この遺伝子には複数の転写バリエーションが生じる。[RefSeq 提供、2013 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



ラット脳細胞ライセートを 4~20% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを Axl ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でプロットングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。